

1. 略歴

1984年3月 東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学
社会保障研究所、中央大学を経て、1993年4月から東京大学助教授
現在 東京大学大学院人文社会系研究科教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

福祉社会学、社会政策、比較福祉レジーム分析

b 研究課題

- (1) 社会政策および社会計画に関する理論的研究
- (2) 日本の地域社会計画に関する実証的研究
- (3) 諸外国の社会政策に関する研究
- (4) 社会保障をはじめとする社会政策に関する政策論的研究
- (5) 福祉国家と福祉社会に関する理論的実証的研究
- (6) 社会政策と社会意識に関する実証的研究

c 主要業績

(1) 著書

共著、Takegawa Shogo、『Welfare Reform in East Asia』、Routledge、2011
単著、武川正吾、『《福利国家的社会学：全球化、个体化与社会政策》』、商务印书馆、2011.7
単著、武川正吾、『福祉社会 新版』、有斐閣、2011.10

(2) 論文

武川正吾、「福祉社会学の想像力」、『福祉社会学研究』、2011.6
武川正吾、「ベーシック・インカムの理論と実践」、『大原社会問題研究所雑誌』、634、2011.8
武川正吾、「社会政策学者としての福武直」、『社会政策』、2011.10

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

中央大学文学部兼任講師（2010年度）

(2) 学会

福祉社会学学会会長、社会政策学会幹事、日本地域福祉学会理事

(3) 行政

大学設置・学校法人審議会専門委員、国家公務員試験専門委員

(4) 学外組織（学協会、省庁を除く）委員・役員

大学評価・学位授与機構専門委員、国立社会保障・人口問題研究所評価委員